



発行: 横浜フォーティーズ野球倶楽部報道部
http://40s.office-thank.com

第2週2月24日(晴れ)

相鉄緑園グランド

第1試合【1回戦】浜風1勝

浜風 逆転勝利

竹内全てバント安打で猛打賞

	(1)	(0)	(4)	(0)	(2)	(0)	計	安打
浜風	0	0	3	0	2	1	6	(7)
浜友	1	0	1	0	0	0	2	(6)
	(0)	(1)	(2)	(1)	(2)	(0)		

【勝】大川 1勝 1敗

【S】鈴木 1S

【敗】後藤 1勝 1敗

MVP: 犬塚 V打点: 安藤

二塁打: 佐藤寿・犬塚(浜風)



2打点をあげました
(犬塚)

守	氏名	打数	安打	打点	通算打率	守	氏名	打数	安打	打点	通算打率
6	高橋季	2	1		.400	8	佐藤寿	4	2	1	.333
1	後藤	2			.500	7	竹内	3	2		.500
3	与儀	3			.400	6	山脇	2			.000
2	添田	3		1	.200	2	犬塚	2	1	2	.250
5	伊藤重	2			.250	3	安藤	3	1	1	.400
8	渡部	2	2		.750	5	佐藤満	3			.000
7	高橋信	1			.000	1	大川	2			.000
4	西岸	2			.000	7	須貝	2			.000
D	牧野	2			.000	4	鈴木	3			.000
9	山田	2	1		.250	D	富岡	2	1		.333
D	窪田	2	2		.667						

チーム計 23 6 1 .261 チーム計 26 7 4 .269

※守備位置はスタート時

投手氏名	回数	安打	四球	三振	失点	投手氏名	回数	安打	四球	三振	失点
後藤	4	5	2	3	3	大川	4	4	2		2
伊藤重	0	2	1		2	鈴木	2	2			
高橋季	2		3	3	1						
チーム計	6	7	6	6	6	チーム計	6	6	2		2

浜友先発後藤が無難に初回を0点に抑えるとその裏浜友の攻撃、浜風先発の大川から一番高橋季、2番後藤の連続死四球後、4番添田の遊撃ゴロの間に1点先制。その後投手戦が続く、試合が動いたのは3回の表浜風の攻撃、2死二塁三塁から4番犬塚の右翼オーバーのタイムリーで逆転に成功。続く5番安藤も続きこの回3点をあげ開幕戦勝利を飾った浜友を引き離す。その裏浜友も1点を返し、粘りを見せる。5回表浜風は1番佐藤の右中間を破る二塁打などで2点、6回表にも1点を追加し、浜風が今シーズン初勝利をあげる。この試合のMVPは3回に逆転で勝利打点を上げた犬塚が獲得。61歳になってもそのパワーに衰えを感じさせず長野の生涯野球でも4番を任される予定。この試合で目立ったのは浜風竹内がすべてバント安打で3安打を放ち、次週の試合でも周りの声を気にせずバントヒットにこだわれば史上初の6割バッターが誕生するかもしれない。(港南 尾野)

第2試合【1回戦】港1勝

港16安打14得点で港南を圧倒

	(4)	(0)	(3)	(5)	(2)	(2)	計	安打
港	4	0	2	5	1	2	14	(16)
港南	1	1	1	0	2	1	6	(8)
	(1)	(1)	(2)	(0)	(3)	(1)		

【勝】川崎 1勝

【敗】早川 2敗

MVP: 菅 V打点: 川崎

本塁打: 入江1号・岩田1号(港南)

二塁打: 新川・川崎・菅(港)・尾野(港南)

守	氏名	打数	安打	打点	通算打率	守	氏名	打数	安打	打点	通算打率
2	入江	4	2	2	.286	2	川崎J	3	1		.333
8	尾野	3	2	1	.400	5	古山	4			.125
6	高木	3			.400	6	新川	3	2	2	.500
3	柳本	3	1		.200	3	中路	3	1	1	.500
7	網倉	3			.200	1	川崎	3	3	3	.500
5	岩田	2	1	1	.500	7	菅	4	3	2	.667
1	早川	3			.000	8		3	3	3	
9	岡崎	3	1	1	.400	D	原田	4	2	1	.500
4	太刀岡	3	1		.250	4	小林孝	4			.000
						9	弘中	4	1		.167

チーム計 27 8 5 .296 チーム計 35 16 12 .457

※守備位置はスタート時

投手氏名	回数	安打	四球	三振	失点	投手氏名	回数	安打	四球	三振	失点
早川	4	12	5	2	11	川崎	4	4		3	3
高木	2	4	1	4	3	古山	2	4	1	1	3
チーム計	6	16	6	6	14	チーム計	6	8	1	4	6

初回先攻港は港南先発早川を攻め川崎修四球、新川死球の1死二・三塁から中路左前打で1点先制。更に川崎義左越え二塁打で2点追加し2死後亀田宏中前打で更に加点し計4点獲得する。港は更に3回表に2点加点し4回表にも新川左越え二塁打で1点川崎義内野安打で2点目更に菅がダメ押し2点適時打で4点目亀田宏も続きこの日3打点目の右前打を放ち計5点獲得し4回終了時で11対3と大量リード。港先発川崎義はこの間港南の反撃を3点に抑える好投を見せた！今年はヤル気が違う。港南は港二番手古山から入江の2点本塁打などで3点を返すも時すでに遅く港も港南二番手高木から3点加点し結局14対6で港が勝利。港はこの試合5～7番打者三人で8打点と爆発力のある打線で港南を圧倒！MVPには3安打2打点の6番菅が選ばれた。(浜風・山田)



3安打2打点です
(菅)

第3試合【1回戦】湘南1勝
特大本塁打合戦、緊急登板の小林好投も終盤浜翔守乱に散る

	(1)	(1)	(1)	(1)	(2)	(3)	(0)	計	安打
湘南	0	1	1	0	2	4	0	8	(9)
浜翔	0	0	0	1	4	0	0	5	(6)
	(0)	(0)	(0)	(2)	(3)	(0)	(1)		
【勝】石川伸 2勝									
【敗】山下 1敗 1S									

MVP：柴田 V打点：柴田
本塁打：柴田1号(湘南)
石川誠1号(浜翔)
二塁打：柴田・高橋茂(湘南)



2安打4打点と爆発
(柴田)

浜翔						湘南					
守	氏名	打数	安打	打点	通算打率	守	氏名	打数	安打	打点	通算打率
2	石川誠	1	1	3	1.00	1	柴田	4	2	4	.714
5	山下	2	1		.400	2	高橋茂	2	2		.600
3	田中J	3			.250	6	石川伸	3	1	1	.333
6	植木	3	1		.400	8	田中正	4			.286
1	佐久川	3			.500	5	土門	4	1		.143
8	中塚	2			.600	3	天城	4	2		.571
4	小林正	3	1		.167	4	近藤正	3	1		.333
7	野地	3	1		.167	9	高畠	1			.250
9	田中公	3	1	1	.250	7	四方田	1		1	.000
D	丸木	2			.000	D	館	2			.000

チーム計	25	6	4	.240	チーム計	28	9	6	.321
※守備位置はスタート時									

投手氏名	回数	安打	四球	三振	失点	投手氏名	回数	安打	四球	三振	失点
佐久川	1	1		1		柴田	4	2	3	5	1
小林正	3	5	7	2	4	石川伸	3	4	1	4	4
山下	3	3	1		4						
チーム計	7	9	8	3	8	チーム計	7	6	4	9	5

湘南と浜翔の一回戦。浜翔は先発佐久川が1回で降板。代わった小林は2回3連続四球で1点を献上するが、館を併殺に仕留め最小失点に留める。3回石川伸の左前適時打で1点を追加する。4回浜翔は先頭石川誠が四球で出塁し、山下左安打でチャンスを広げる。田中修の投飛で一瞬のスキを狙い一走山下がタッチアップで二塁を狙う。しかし二塁への送球がそれる間に三走の石川誠が生還し1点を返す。続く植木が痛烈左安打で1死一三塁も佐久川併殺で同点を許さなかった。5回好投していた小林正だが、先頭に四球を許すと柴田に中後方へ特大本塁打を浴び3点差となる。その裏浜翔は二番手石川伸から先頭中塚が四球、野地安打、田中公が一塁後方へポトリと落とす適時打、2死後二・三塁で石川誠が起死回生の特大本塁打で逆転に成功。しかし6回湘南は近藤が内野安打、四球や犠打を絡め柴田の2点適時打で再逆転、高橋の安打などにより加点し勝負あり。MVPは先発好投、打っては本塁打を含む4打点の柴田が開幕戦に続き獲得した。(港：古山)

チーム成績															
	試合	勝利	敗戦	引分	勝点	勝率	G差	安打	HR	得点	失点	打率	出塁率	失策	併殺
湘南	2	2	0	0	4	1.000		20	1	13	8	.364	.444	1	1
浜風	2	1	1	0	2	.500	1.0	9		9	7	.184	.365	3	
浜友	2	1	1	0	2	.500	0.0	14		9	11	.318	.375	7	
港	2	1	1	0	2	.500	0.0	23		26	21	.390	.526	6	
浜翔	2	1	1	0	2	.500	0.0	17	1	20	20	.333	.444	4	3
港南	2	0	2	0	0	.000	1.0	13	2	11	21	.271	.352	2	1

チーム勝敗表						
	湘南	浜風	浜友	港	浜翔	港南
湘南		○			○	
浜風	●		○			
浜友		●				○
港					●	○
浜翔	●			○		
港南			●	●		